

各医療機関 病院長 様

香川県健康福祉部医務国保課

**「医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業」における支援の
希望調査について（照会）**

日頃より、本県の保健医療行政にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先日、厚生労働省医政局参事官付医療情報室より「医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業」の実施に係る支援対象病院の選定について依頼がありました。

国においては、令和 5 年度第一次補正予算にて当該事業について予算措置（36 億円）しており、医療機関におけるサイバーセキュリティの更なる確保を目的に、今後 2 年間で電子カルテシステムを導入済みである全ての病院の支援を目指しているとのことです。

（事業イメージは、別添の「国説明資料」及び下記 URL をご参照ください。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/imu/iryoushisaku/topics/security.html>）

現時点では、当該事業の詳細は不明ですが、支援対象の医療機関に対し、今後、入札により決定される国の受託事業者により以下の支援等が令和 6 年度に実施される予定です。

支援内容	医療機関側の準備等
①外部ネットワークとの接続の安全性の検証・検査	調査票作成、病院・ベンダーへのヒアリング及び現地調査等
②オフライン・バックアップ体制の整備	事前調査及び整備提案等

また、国に確認したところ、当該事業は義務ではなく、当該事業にて医療機関に提案された内容を実現する機器整備等への財政支援は予定されていないとのことです。

つきましては、当該事業の支援を希望される場合は、令和 6 年 2 月 29 日（木）までに、別紙「回答様式」に必要事項を記載頂き、FAX にてご回答頂きますようお願い致します。

支援希望の病院をとりまとめ、県から国に報告致します。

なお、支援を希望される医療機関様が多数となった際は、ご希望に添えない場合がありますこと、あらかじめご了承ください。

ご不明な点等ございましたら、問合せ先までご連絡ください。

（問合せ先）

香川県健康福祉部医務国保課医療企画 G

担当者：加古

TEL：087-832-3319

FAX：087-806-0248

(送付先 香川県医務国保課医療企画G宛

FAX 087-806-0248)

「医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業」における支援の
希望調査に係る回答様式

当病院は、当該事業の支援を希望します。

医療機関コード		
病院名（正式名称）		
郵便番号		
住所		
電話番号		
担当者①	所属・役職	
	氏名	
	Mail アドレス	
担当者②	所属・役職	
	氏名	
	Mail アドレス	
担当者③	所属・役職	
	氏名	
	Mail アドレス	
サイバーセキュリティ調査における 回答データの活用可否(※)		可 ・ 不可
備考		

※ 国が令和6年1月31日付け事務連絡「病院における医療情報システムのサイバーセキュリティ対策に係る調査について（依頼）」により、病院におけるサイバーセキュリティ対策の実態調査を実施しており、当該調査で回答いただいた内容を当該事業でも活用させていただく可能性があり、ご了解いただける場合は、「可」と、ご了解いただけない場合は、「不可」と記載してください。

医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業について

令和5年度第一次補正予算額 36億円

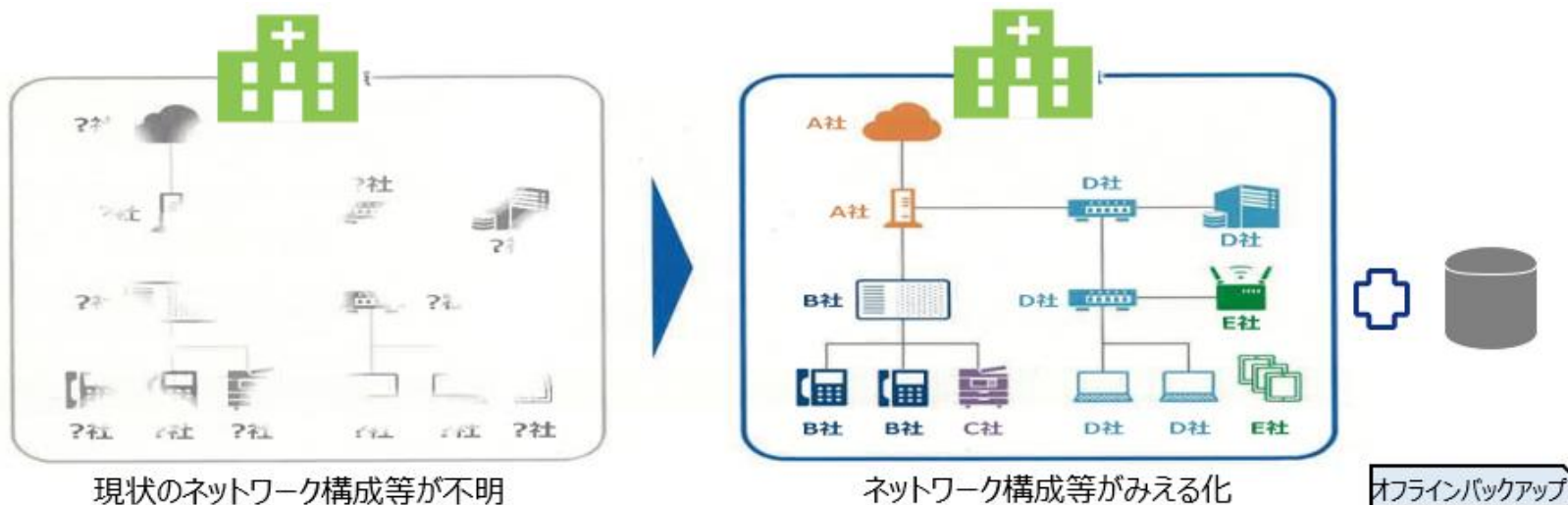
① 施策の目的

- 医療機関の医療情報システムがランサムウェアに感染すると、診療の一部を長時間休止せざるを得なくなることから、医療機関等におけるサイバーセキュリティ対策の充実が喫緊の課題となっている。
- そのため、医療機関におけるサイバーセキュリティの更なる確保を行う。

② 施策の概要

- 厚生労働省では、全ての外部ネットワーク接続点を確認することを求めているが、中・大規模病院は多数の部門システムで構成されているため、各システムを提供する事業者と個別に連携しても、全てのネットワーク接続を俯瞰的に把握することは困難である可能性がある。
- また、ランサムウェア対策にはオフライン・バックアップが有効であることを踏まえ、厚生労働省ではオフライン・バックアップ整備を求めている。
- 医療機関におけるサイバーセキュリティの更なる確保のため、外部ネットワークとの接続の安全性の検証・検査や、オフライン・バックアップ体制の整備を支援する。

④ 施策のスキーム図



① 外部ネットワークとの接続の安全性の検証・検査（作業イメージP）

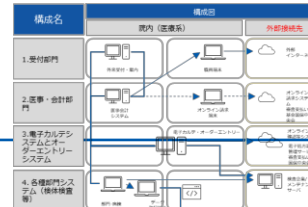
① 各種資料

ご提出

- 自組織の医療情報システム一覧・ネットワーク構成図等のご提出
- 事前質問票へのご回答



事前質問票



ネットワーク構成図

② ヒアリング

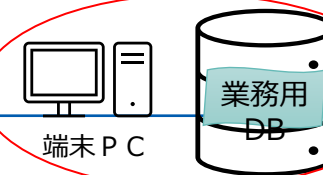
グ

- 医療機関情報システム担当者等へのヒアリング（病院内の外部接続点を洗い出す（特に病院内の部門が独自に外部サービスを導入しているケースもあることから、その把握を重点的に行うこと）



③ 現地調査

- 調査員による医療情報機器及びネットワーク機器等の調査設置場所及び機器情報（設定情報を含む）に関する確認



④ 調査結果報告書ご確認

報告書ご確認

- 調査結果報告書のご確認



調査結果報告書

② オフライン・バックアップ体制の整備（作業イメージP）

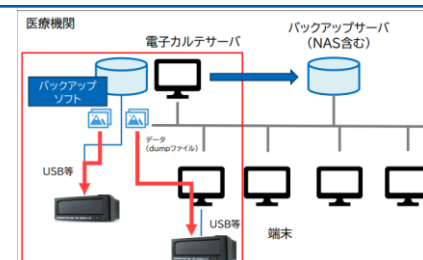
① 打ち合わせ

- 医療機関情報システム担当者等と作業内容の確認



② 現地作業

- 医療機関でのオフラインバックアップの実施
※バックアップ媒体（クラウドサービスを含む）
ソフトウェアは事前に医療機関で準備



③ 実施報告書

- 実施報告書のご確認



ご確認

実施結果報告書

※ 保守管理、データ復旧作業は作業対象外₃

事業概要の詳細① ※入札仕様書（案）の抜粋

①病院の外部ネットワーク接続の俯瞰的把握、安全性の検証・調査

病院の医療情報システムに接続する外部ネットワーク接続点を俯瞰的に把握した上、そのネットワークに係るセキュリティ対策状況を調査する。

その方法については、最低限以下の項目をあげるが、受託事業者は自身の専門的見地から有効と考えられる方法については、以下の項目以外についても積極的に提案すること。最終的な実施方法と調査対象については、当室と相談の上決定すること。また調査対象の業務に支障を来すことのない範囲の調査とすること。

ア 事前に病院に提出してもらった医療情報システムに関する資料（ネットワーク構成図・システム構成図）や実施してもらった作業（病院の各部門への周知文書の作成等）に関する調査

イ アの調査結果をもとに病院が保有する医療情報システムに関する全体構成図（ネットワーク構成図・システム構成図）等情報の収集した上で、医療情報システム担当者やシステムベンダーのヒアリングを行い、病院内の外部接続点を洗い出す。特に病院内の部門が独自に外部サービスを導入しているケースもあることから、その把握を重点的に行うこと。

ウ 病院外との接続部分及び病院内の外部接続端末について、ネットワーク上からの不正アクセスへの対策状況等セキュリティ対策状況調査を行う。

エ イ及びウの結果をとりまとめ、ネットワーク接続点の管理方法や脆弱性対策の提案等を含めた調査報告書を作成し、調査対象医療機関に報告する。当室へは、業務報告書等内にて報告すること。

②病院のオフラインバックアップ体制の整備支援

病院の医療情報システムを対象としたオフラインバックアップ実施に係る支援を行う。その方法については、最低限以下の項目をあげるが、受託事業者は自身の専門的見地から有効と考えられる方法については、以下の項目以外についても積極的に提案すること。

最終的な実施方法と支援対象については、当室と相談の上決定すること。オフラインバックアップ実施に向け、支援対象が準備すべき物品、病院負担部分を明確にして提案すること。

また、オフラインバックアップ計画については、本事業終了以降も病院が継続して有効なオフラインバックアップ体制維持が可能な内容とすること。

- 1 オフラインバックアップ計画書の策定
- 2 オフラインバックアップの実施
- 3 1、2の結果をとりまとめ、実施報告書を策定し、支援対象医療機関に報告すること。当室へは、業務報告書等内にて報告すること。

※バックアップ媒体（クラウドサービスを含む）・ソフトウェアの購入、保守管理、データ復旧作業については、本事業支援の対象外とする。